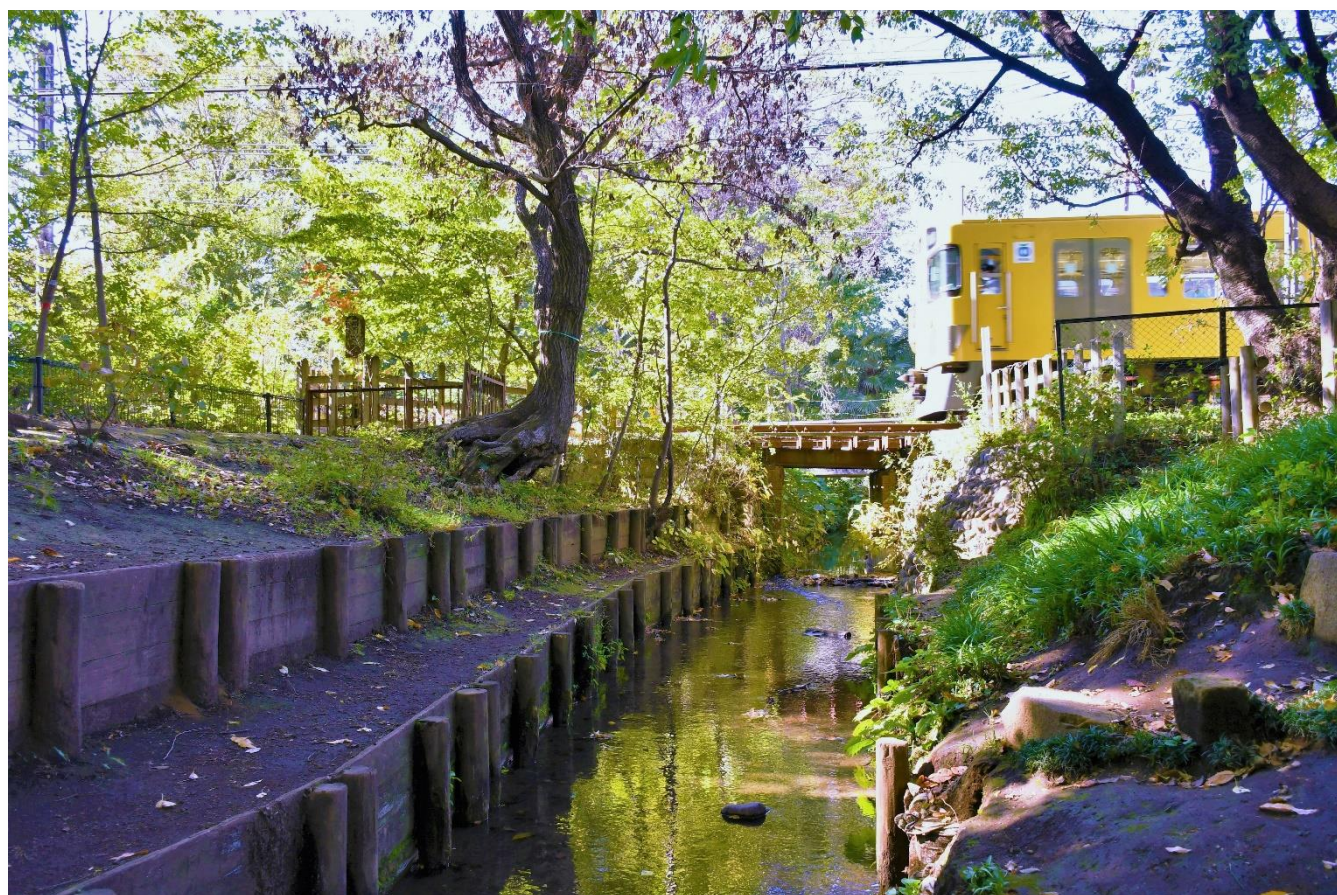


公益社団法人 小平市シルバー人材センター



会報 第177号

令和5年4月1日



中央公園うさぎはしにて 三浦 大地（花小金井南町）

目次

令和5年度三委員会事業計画	2・3
仕事紹介（私の職場）	3
安全就業【自転車用ヘルメット】・ 令和5年度 安全就業標語の審査結果・ 「安全心得10ヶ条」	4
就業の提供について・ 「就業条件確認書」の発行について・ 配分金には消費税が含まれています！！	5
会員のひろば・ 市報2月20日号に特集が掲載されました・ センター「パネル展」を開催しました	6
理事会の動き・会費納入のお願い・投稿要項・ 第13回 定時社員総会開催のご案内	7
新しい仲間・追悼・事業実績・編集後記	8

No.177

発行 (公社) 小平市シルバー人材センター
編集 広報・ボランティア委員会
年輪編集グループ
住所 東京都小平市小川東町4-2-1
小平元気村おがわ東内
TEL 042-344-2120/2108
FAX 042-345-9400
Email kodaira@sjc.ne.jp
ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/kodaira/>

令和 5 年度三委員会事業計画



組織活性・安全委員会

委員長 山崎 芳夫

当委員会では、会員がその能力や経験を活かして安全に活躍できる組織にしていくためここに記す事業を行います。

「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、安全に対する意識向上を呼びかけます。令和 5 年度は、感染症対策のため近年中止してきた講習会などを工夫して開催できるよう取り組みます。

1. 第 4 次長期 5 か年計画の検証・規程の整備
 - (1) 数値目標の監視と状況分析
 - (2) 就業状況に応じた規程等の整備
2. 組織活性
 - (1) 総会や地域班長連絡会の活用
 - (2) 新入会員説明会・ガイダンスなどの活用
 - (3) 地域班活動活性化の支援
 - (4) 市民まつりへの参加
3. 安全管理体制
 - (1) 事故の原因分析と再発防止等の検証
 - (2) 安全就業に関する研修会などに参加

4. 事故防止措置

- (1) 事故防止と安全就業の徹底推進
- (2) 安全就業意識の啓蒙
- (3) 自転車用ヘルメットの着用推進

5. 健康管理

- (1) 定期健康診断受診の奨励
- (2) 会員用体力測定設備の整備

6. 安全教育

- (1) 交通事故防止・防犯活動企画実施
- (2) 職群別、仕事別グループの安全管理強化
- (3) 救命応急の知識向上

7. 安全意識の普及・啓発

- (1) 会報『年輪』、財団チラシなどの活用
- (2) 無事故記録の掲示
- (3) 安全標語募集・選定
- (4) シルバー保険制度の周知

本年度も主に、会員証・緊急連絡カードの携帯、自転車用ヘルメットをはじめ必要な保護具の着用、作業手順の遵守、作業前一人 KY 実施などの基本が徹底されることを目指します。会員皆さまのご理解とご協力を宜しくお願いします。

広報・ボランティア委員会

委員長 太田 史郎

シルバー人材センター事業の意義・理念及び事業活動等を今まで以上に広く市民に周知するとともに、事業への理解・協力を得るため、市内全域であらゆる機会をとらえ、より効果的な普及啓発活動を推進します。また、社会奉仕活動を推進し、地域社会に貢献する事業の展開に取り組んでいきます。

1. 会報誌『年輪』の発行

発行は季刊（4 月・7 月・10 月・1 月）とし、会員を主体とした編集グループで作成する。
2. センター紹介映像の活用

センターホームページやパネル展などにおいて放映する。
3. センター掲示板の活用

センター事業や行事をタイムリーに会員及び市民に伝えるため、事務所内掲示板にセンターの情報や会員の皆様の作品等を掲示し、有効活用を促進する。

4. 公共施設等における広報活動

センター事業を広く市民に周知するため、10 月の東京都内シルバー人材センター広報活動強調月間等を中心に次の広報活動を行う。

- (1) 市内駅前ポケットティッシュを配布する街頭宣伝活動を実施する。
- (2) パネル展を市役所において、10 月と 2 月に実施する。
- (3) 公共施設や商業施設へのセンターパンフレット・年輪の設置を検討する。
- (4) イベントの参加やパンフレットの配布等で、センター活動を PR する。

5. ホームページの管理・運営

センターの情報や活動状況等を随時ホームページに掲載する。

6. 公報等の活用

「市報」等の公報誌掲載依頼や「こだいら市民便利帳」、「小平市指定収集袋」、「ぶるべー号時刻表」等の広告掲載を活用し、随時センター事業の啓発に努める。

就業促進委員会**委員長 太田 文昭**

当委員会では就業拡大委員と連携し、会員が希望する就業機会の拡大、会員の増強、仕事別グループの充実の 3 本柱を中心に諸活動に取り組みます。

1. 就業機会の拡大**(1) 既存事業所の対応**

- ① 就業拡大員と連携し、既存の受注を確保充実させる為に就業の実態把握と新たな就業部門拡大に努める
- ② 企業、事業所の需要を把握するよう努める
- ③ 会員の資格や能力を活かせる新たな就業部門を提案する

(2) 新規事業の開拓

- ① 地域の就業機会の情報提供に努め新規受注先獲得の支援をする
- ② 会員が希望する仕事の開拓
- ③ 会員の能力や知識を活かせる独自事業の開拓

(3) 労働者派遣事業の拡充・拡大

- ① 多様化する会員の働き方に対応できるよう派遣先の拡大及び新規先の確保に努める

2. 会員の増強

- (1) 新規会員の「入会案内」に限定したチラシを作成し、会員の少ない地域に配布する
- (2) 就業等相談会を開催し、新入会員等の退会防止に努める
- (3) 月 1 回総合相談コーナーを開設し、会員の就業に関する相談にに対し問題発見解決に当たる
- (4) 市主催の「環境フェスティバル」に参加し、会員増強、受注拡大に努める

3. 仕事別グループの充実

- (1) 仕事別グループリーダーの役割について支援助言に努める
- (2) 仕事別グループリーダー・担当理事懇談会においてグループ討議による情報交換を実施し、役割を確認する
- (3) 自主的な活動実施の支援
- (4) 会員が「市民まつりパレード」に参加し、センターPRに努めるよう懇談会等で協力要請する。

ここ 2～3 年コロナ禍のため積極的な活動が出来ていません。今年度こそ、事業計画を具現化したいと思います。情報提供等会員の皆様のご協力をお願い致します。

「仕事紹介(私の職場)」**—— 千代田区立花小金井運動施設 ——****花小金井 鈴木邦昭**

千代田区花小金井運動施設は、小金井公園に隣接して、野球場 2 面・日曜学校用農園・多目的ホールのシャワー室完備の更衣室や合宿可能な建物が有ります。

利用は、少年野球・社会人春、夏、秋の公式試合・サッカー・フットサル・ゲートボール等にご利用頂いています。

主な仕事内容は広いグラウンドなので、ボール等が見当たらずゲームが台無しにならない様、また、皆さんが気持ちよく楽しんで頂く様に、春・夏は直ぐ伸びてくる雑草を除草、秋・冬は膨大な枯れ葉をグラウンド敷地外へまとめます。また農園は毎年日曜青年教室で 5 月に種まきから 10 月の収穫まで、雑草取

りを行います。仕事には、シルバー会員 6 名が従事していますが皆さん明るく、誰かに指示される事もなく自分から進んで作業をしていて、私はこの家囲気がとても好きです。

また、利用者の皆さんから「いつも綺麗にしてくれて有難う」「試合をしていて気持ちいいですね」

「細かい所までやって頂き有難うございます」とうれしい言葉を頂いています。



安全就業【自転車用ヘルメット】

組織活性・安全委員会

就業への行き帰りは自転車を利用している会員さんが多いのではないのでしょうか。

改正道路交通法の施行により、**令和 5 年 4 月 1 日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されます**。自転車事故で死亡した約 7 割が、頭部に致命傷を負っています。また、ヘルメット着用状況による致死率では着用していない場合は着用している場合と比較すると約 2.3 倍も高くなっています。自転車用ヘルメットを着用し頭部を守る事が重要です。(警視庁 HP から抜粋)

「安全はすべてに優先する。」家を出てから帰るまで交通ルールを守り安全第一で就業しましょう。

令和 5 年度 安全就業標語の審査結果

約 2 か月の募集期間中 385 作品の応募がありました。前年度の 174 作品を倍以上超える応募がありました。仕事グループや、グループ就業している職群へも呼びかけで、安全就業をグループで考える機会になったと思います。一人就業の現場でもそれぞれ安全対策を考えるきっかけになっていることと思います。ご協力ありがとうございました。組織活性・安全委員会で第 1 次審査、安全標語選考委員会で第 2 次審査を行い、厳正な審査の結果、6 作品を東京しごと財団に推薦しました。

1. 東京しごと財団テーマ「健康管理」応募数 177 作品

- | | |
|---------------------|-------|
| ■ シルバーの 仕事を通じて 自己管理 | 榎本 英二 |
| ■ 健康は 明るく元気な 気持ちから | 中村 馨 |
| ■ 健康は あなたの財産 家族の宝 | 新井 善作 |

2. 小平市シルバー人材センターテーマ「ヘルメットの着用」応募数 208 作品

- | | |
|----------------------|-------|
| ■ ヘルメット かぶって守ろう 安全就業 | 廣瀬 邦夫 |
| ■ 今朝もまた 妻の手にある ヘルメット | 鈴木 敏幸 |
| ■ かぶろうよ わが身を守る ヘルメット | 宇野 國治 |



「安全心得 10 ヶ条」

- ①作業は安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。
- ②器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- ③服装・履物は、作業に合った動きやすいものにすること。
- ④作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- ⑤加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
- ⑥作業現場は、常に整理整頓を心がけること。
- ⑦共同作業では、合図、連絡を正確に行なうこと。
- ⑧帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- ⑨健康には常に注意し、良好な状態で就業すること。
- ⑩仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。



就業の提供について

センターには多くの高齢者の方々が健康で働く意欲を持ち、楽しく働く場と機会を得るために入会してきます。そのような会員へ平等に就業を提供するために取り扱い基準を設けています。以下についてご理解の程よろしく願いいたします。

1. 就業の提供の方法

- ① 四半期ごとに発行される会報「年輪」に仕事情報が同封されます。
- ② 事務局内掲示板及びセンターホームページに仕事情報が掲示されます。
- ③ 上記①②等により希望する職種に応募します。

2. 会員の就業にあたっては、希望職種、健康状態、技能、経験等を勘案し、かつ会員の合意を得た上で決定されます。

3. 同一職種、かつ同一就業場所で、年間を通じて就業するものにあつては、就業期間を3年間として1年ごとに更新することができます（特に問題がない限り、自動更新となります）（令和3年度に、満80歳以上の就業はその年度の3月末までとする規定が削除されました）。

ただし、就業期間満了後の再就業会員であつて、同一職種に就業する会員の就業期間は6か月を限度とし、補充のための会員がない場合は更に6か月ごとの更新ができます。

上記にかかわらず、発注者との契約自体が当該期間内に終了した場合、又は就業会員が就業に不適任であると判断された場合はこの限りではありません。

4. 新規就業及び就業期間満了にともなう補充のための就業の提供（主に年輪同封の仕事情報は、次の優先順序で行います。

- ① 未就業会員（センターで過去に一度も就業したことがない）
- ② 就業経験会員（過去に就業を経験したもの、現在就業していない）
- ③ 就業期間満了後の再就業希望会員（現在就業中会員）

上記各号においては、シルバー人材センター事業（公報等配布事業・ボランティア活動等）に参加している方が優先されます。また、就業希望会員の適性・協調性、発注者の意向等を総合的に判断して選考されます。

※一部「会員のしおり」より抜粋

「就業条件確認書」の発行について

継続業務は、「就業の提供に関する取扱基準」により、1年ごとの更新で3年を限度としております。これに伴い継続業務を開始または更新されたすべての会員には「就業条件確認書」が発行されます。郵送はしておりませんので、センター事務局まで必ず取りに来て下さい。詳しくは業務の担当職員までお尋ねください。

配分金には消費税が含まれています！！

センターでは、就業に関する発注者さんへの請求は内税方式で行っております。

発注者さんへの請求内訳は、「会員さんの就業に対する配分金」「一定の基準により定められた交通費」「配分金に対する定められた事務費及び作業に対してかかった材料費」です。これらはすべて内税として消費税を含んだ金額となっており、センターは納税事業者としてこれらの収入に対して税務署に消費税を納付しております。

会員さんも、同様に消費税法上では、「事業者」となっておりますので、納税の義務が生じます。ただし、基準期間内の課税売上高（配分金の証明額）が、1000万円以下の場合は、免税となります。

就業により発生する配分金にも消費税が含まれています。

会員のひろば

「色と遊ぶ」

小川東町 小川 清

私が色という見方が変わったのは、今から7年前のことでした。中央公民館のイベントに立ち寄った時1階展示室コーナー奥で展示されていた染色サークルの数々の力作、色彩豊かな水色、赤、茶、橙、黄、薄紫等様々壁一面に私の目を楽しませてくれた。

縦糸に横糸が織り込まれた布に絹、木綿、麻に使用する染液は植物の果実、茎、葉、花ビラ、根と数々ある。

中でもひと目気に入った作品、水色の作品は今まで見たことがないあでやかな色でサークルの説明員に聞くとそれはクサギという植物の実を使った染液で染めた物と教えてくれた。それ以後私は忘れられなくなりました。

実はクサギと聞いたとき本当に臭い木なのかと思った。絹地で染められたあの宝石、透き通った水色、今もシーズンになると挑戦している。

書物の中で古代より天皇がお召しなされているスオウの色、高貴な薄紫は染色には向かないと諦めている。我家でもハナズオウがあるが全く別物であった。江戸時代庶民の中ではやった藍染、江戸紫をなんとか藍の生葉やインド藍を使ってオリジナルな色が出た時は満足感でいっぱいになりました。

春、タンポポの花ビラは黄色に、初夏ヨモギは全草で黄色、夏クルミの実茶色に、秋クサギの実で水色、冬桜の小枝で淡いピンクにと楽しませてくれる。この様な材料は野原、山林といったどこでも旬な材料が手に入る。

最近テレビで放映された13人の鎌倉殿の衣服が思い出されます。今でもあの場面が好きです。

古式豊かな自然の色を味方にして今後も生涯遊んで過ごしたいと思います。

市報2月20日号に特集が掲載されました

令和5年2月20号の市報こだいらの1面にシルバー人材センターの特集が掲載されました。今回は「生活の中で困った時はシルバー人材センターを利用してみませんか」という見出しで特集され、実際にセンターを利用している2名の方に事務局より取材を申し入れ、会員が就業している様子の撮影やセンターを利用した感想をインタビューしていただきました。

その他にセンターで依頼できる仕事内容の紹介や、会員の剪定中の写真やスーパーでの就業中の写真が掲載されました。



センター「パネル展」を開催しました

昨年10月に引き続き、令和5年1月30日(月)から2月3日(金)まで小平市役所庁舎1階のロビーにてセンター「パネル展」を開催しました。

前回と同様にセンターの活動写真を掲示し、広報・ボランティア委員会のメンバーがティッシュとパンフレットの無料配布を行ってセンター事業のPRを行いました。前回と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため配置人員1名のみで、パンフレットとポケットティッシュは手渡しせずにご自由に取って頂く形で配布いたしました。

今回のパネル展ではポケットティッシュの配布総数が594個と10月実施の配布数397個よりも多く、センター事業をより多くの方に宣伝すること出来ました。



理事会の動き



決議・報告事項

第9回 12月22日(木)

1. 12月期入会会員の承認(16名:男性12名 平均71.1歳 女性4名 平均71.2歳)
2. 令和5年度専門委員会事業計画(案)について
3. 役員賠償保険の加入について

第10回 1月26日(木)

1. 1月期入会会員の承認(14名:男性10名 平均71.1歳 女性4名 平均66.2歳)
2. 理事・監事選考委員会委員(案)について

第11回 2月24日

1. 2月期入会会員の承認(19名:男性8名 平均68.6歳 女性11名 平均69.8歳)
2. 公益目的事業会計の配賦率の見直しについて
3. 令和5年度事業計画(案)について
4. 令和5年度収支予算書(案)・収支予算書内訳書(案)・資金調査及び設備投資の見込を記載した書類について

令和5年度会費納入のお願い

今年度の会費2,000円が未納入の方は、事務局まで直接納入、又は郵便局の振替口座に振込んでください。

口座番号 00140=1=755843 口座名義(公社)小平市シルバー人材センター

※就業中の方は、配分金から引き落とします。

※会費はセンター運営に必要な経費の一部に充てますので、就業の有無にかかわらず毎年5月末日までに納める義務があります。退会を希望される方は退会届を提出し、会費が未納の場合は納めてください。また、年度末の3月末までに退会届を提出しない場合は次年度の会費が発生しますのでご注意ください。

皆さんの投稿お待ちしております

7月1日号の原稿締切は
5月1日です。



『年輪』会員のひろば 係

会員のひろばは、会員同士の交流の場です。皆さんの日々の感想、ひとこと、何でも結構です。形式にはこだわりません。お届けください。

- 届 け 方 郵送、事務局持込み、Eメール
- 『年輪』発行月 4月、7月、10月、1月
- 原 稿 締 切 日 発行月の2ヵ月前

第13回 定時社員総会開催のご案内

- ・日時 令和5年6月20日(火)
- ・会場 小平市福祉会館 市民ホール
- 内容 令和4年度事業報告
令和4年度決算書類の承認
役員改選等

当日のご来場につきましては、ご自身の体調等をご考慮の上、ご検討いただきますようお願いいたします。

新しい仲間 (12・1・2月 入会者)

Welcome

第1地域	
氏名	住所
中村 眞一	小川町
橋本 方利	小川町
皆川 達也	小川町
吉野 春夫	上水新町

第2地域	
石橋 幸一郎	栄町
山田 秀夫	栄町
篠田 卓也	小川西町
須川 克枝	小川西町
瀬戸嶋 充	小川西町
相原 妙子	小川東町
秋永 佳子	小川東町
甲斐 恭子	小川東町
岸 千明	小川東町
辻 仁子	小川東町
十五 陽一郎	小川東町
森 茂人	小川東町
渡辺 克予	小川東町

第3地域	
岡部 薫	学園西町
小松 功	学園西町
藤原 幸生	学園西町
三浦 信雄	学園西町
森田 博	学園西町
植松 芳子	学園東町
土肥 晴美	学園東町
小原 城志	上水本町
清水 颯一	上水本町

第4地域	
秋保 篤	大沼町
黒川 義昭	大沼町
島戸 卓也	仲町
茶園 妙子	天神町
塚田 初美	天神町
西川 久美子	天神町
芳賀 和子	天神町
佐野 昭生	美園町

第5地域	
五味 正博	回田町
吉田 新作	回田町
井上 さだ子	喜平町
伴 美千恵	喜平町
星 裕	喜平町
松野 正虎	喜平町
清水 正仁	鈴木町
丸目 久仁枝	鈴木町
三上 恵美	鈴木町
山内 恭子	鈴木町



第6地域	
石井 威雄	花小金井
清水 信之	花小金井
岡本 茂代	花小金井南町
竹内 公	花小金井南町

配分金支払日



4/17 (月)	5/17 (水)
6/19 (月)	7/18 (火)

追悼

ご冥福をお祈り申し上げます

加藤 晴雄 様	71歳	小川町
郡山 三畝子 様	78歳	小川町
添田 利二 様	78歳	上水南町

事業実績

令和4年度	受託件数 (件)	就業人数 (人)	就業率 (%)	配分金 (千円)	材料費 (千円)	事務費 (千円)	計 (千円)	会員数(人)		
								男性	女性	合計
11月	800	849	69	39,357	2,384	3,543	45,284	842	383	1,225
12月	748	724	59	34,487	1,969	3,167	39,623	849	384	1,233
5年1月	461	843	68	29,208	3,251	2,900	35,359	856	385	1,241

編集後記

東京都の感染状況・医療提供体制の分析(2月15日時点)によると、『報告された新規陽性者数の7日間平均は、昨年6月以来となる2,000人/日を下回る水準まで大きく減少した。今週先週比も100%を下回って推移しており、感染状況は改善傾向にあるが、引き続きその推移に注意が必要である』とのこと。厚生労働省では、「屋外・屋内でのマスク着用について」検討されています。今年3月5日(日)には、東京マラソン祭りが開催され、縮小されましたがボランティア参加しま

した。

今年は少しずつでも、対面での会員同士の交流が増えることを期待したいですね。

『年輪』は紙面での会員同士の交流を深める場でもあります。「会員の広場」、「仕事紹介(私の職場)」、「ちょっとひと休み」、「私の○○」、詩、短歌、俳句、旅行記、写真、絵や版画など皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

(広報・ボランティア委員 『年輪』編集グループ S・I)

